

別添図 1 2

土地の利用履歴等調査概要

【目 次】

1. 調査対象地	1
2. 調査期間	1
3. 土地利用履歴調査結果概要	2
4. 地形・地質調査及び活断層調査	8

1. 調査対象地

- (1) 所在地番 枚方市交北3丁目534番の一部
- (2) 地目 宅地
- (3) 敷地面積 約2.36ha
- (4) 所有者 大阪府

<調査対象地位置図>



2. 調査期間

平成23年3月1日～平成23年4月20日

3. 土地利用履歴調査結果概要

(1) 調査項目、調査内容及び調査方法

調査項目	調査内容
登記簿等による土地利用履歴調査	調査対象地内の土地のうち、主な土地について、全部事項証明書、閉鎖登記簿謄本等を収集し、所有者の変遷、地目の調査を行った。
地図、航空写真による土地利用履歴調査	調査対象地及びその周辺地域の資料（旧地形図、旧住宅地図及び航空写真）を収集し、土地利用の変遷の調査を行った。
現在の調査対象地及び周辺の土地利用状況の調査	調査対象地及びその周辺地域の現地調査により、現在の土地利用状況の調査を行った。
有害物質使用特定施設の設置や、管理有害物質の使用履歴等の調査	上記各種資料の確認及び現地調査により、水質汚濁防止法第2条第2項に規定する有害物質使用特定施設又は有害物質使用届出施設の設置や管理有害物質の使用等の履歴についての調査を行った。

(2) 調査資料

調査資料	入手方法
全部事項証明書、(移記)閉鎖登記簿謄本	大阪法務局枚方出張所 発行
旧地形図	大阪府中之島図書館所蔵旧地形図 複写
旧住宅地図	大阪府立中之島図書館所蔵旧住宅地図 複写
航空写真	国土地理院所蔵航空写真 複写
調査対象地及びその周辺地域の現況写真	現地調査時に撮影（平成23年4月15日）

(3) 調査結果概要

① 登記簿等による土地利用履歴調査

各土地の全部事項証明書、(移記)閉鎖登記簿謄本によると、調査対象地及びその周辺地域は、明治中期には既に田として利用されており、昭和45年に宅地へ地目変更されていることを確認した。

なお、調査結果は以下のとおりであり、調査対象地内の土地は下記各土地の一部である。

<534番>

交北3丁目534番土地は、明治24年時点での地目は田で、個人により所有されていた。その後、明治42年、昭和43年の相続等を経て、昭和43年4月12日に個人から大阪府に所有権移転(原因:売買)され、昭和45年9月1日に田から宅地に地目変更がなされている。さらに、昭和46年、平成21年、平成22年、平成23年の合筆を経て現在に至っている。

<545番>

交北3丁目545番土地は、明治20年時点での地目は田で、個人により所有されていた。その後、明治45年、昭和43年の相続等を経て、昭和43年4月12日に個人から大阪府に所有権移転(原因:売買)され、昭和45年9月1日に田から宅地に地目変更がなされている。さらに、昭和46年、平成21年の合筆を経て、平成22年3月10日に同所534番へ合筆されている。

<549番>

交北3丁目549番土地は、明治22年時点での地目は田で、個人により所有されていた。その後、昭和43年の相続等を経て、昭和43年4月12日に個人から大阪府に所有権移転(原因:売買)され、昭和45年9月1日に田から宅地に地目変更がなされた後、平成21年7月21日に同所534番へ合筆されている。

地番	大阪府取得時期	前所有者	地目
交北3丁目 534番	昭和43年4月12日	個人	宅地 ※調査時点
交北3丁目 534番 (旧545番)			
交北3丁目 534番 (旧549番)			

② 地図、航空写真による土地利用履歴調査

旧地形図、旧住宅地図及び航空写真による調査対象地の土地利用履歴の調査結果は下表のとおりである。

調査対象地及びその周辺地域は、昭和 44 年末頃までは、概ね田として利用されていたことを旧地形図（明治 33 年等）、旧住宅地図（昭和 38 年等）、航空写真（昭和 23 年等）により確認した。

昭和 45 年以降、現在に至るまで調査対象地は公営住宅（大阪府営田ノ口住宅）の敷地として利用されていたことを旧地形図、旧住宅地図及び航空写真により確認した。

年代	根拠資料	調査対象地土地利用状況
1900 年代	旧地形図 1900 年（明治 33 年）	田
1920 年代	旧地形図 1922 年（大正 11 年）	
	旧地形図 1929 年（昭和 4 年）	
1940 年代	旧地形図 1947 年（昭和 22 年）	
	航空写真 1948 年（昭和 23 年）	
1950 年代	旧地形図 1957 年（昭和 32 年）	
1960 年代	航空写真 1961 年（昭和 36 年）	
	旧住宅地図 1963 年（昭和 38 年）	
	旧地形図 1969 年（昭和 44 年）	
1970 年代	旧住宅地図 1970 年（昭和 45 年）	公営住宅
	旧地形図 1970 年（昭和 45 年）	
	航空写真 1971 年（昭和 46 年）	
1980 年代	航空写真 1984 年（昭和 59 年）	
	旧住宅地図 1985 年（昭和 60 年）	
	旧地形図 1986 年（昭和 61 年）	
1990 年代	航空写真 1994 年（平成 6 年）	
	旧住宅地図 1996 年（平成 8 年）	
2000 年代	航空写真 2008 年（平成 20 年）	
	旧住宅地図 2009 年（平成 21 年）	

③ 現在の調査対象地及び周辺の土地利用状況の調査

a) 調査対象地の土地利用状況

大阪府営田ノ口住宅として利用されている。



北東方より調査対象地



東方より調査対象地



南方より調査対象地



西方より調査対象地

調査対象地の現在の土地利用状況

b) 周辺の土地利用状況

調査対象地の北側には穂谷川を挟んで住宅地が、東側には府道枚方交野寝屋川線を挟んで枚方市清掃第一事業所が、南側には交北公園が、西側には住宅地、農地が広がっている。



調査対象地北側



調査対象地東側



調査対象地南側



調査対象地西側

周辺の土地利用状況

④ 有害物質使用特定施設の設置や、管理有害物質の使用履歴等の調査

調査対象地は、①登記簿等による土地利用履歴調査、②地図、航空写真による土地利用履歴調査及び③現在の調査対象地及び周辺の土地利用状況調査の各調査結果より、明治中期には既に田として利用され、昭和 45 年頃より現在に至るまで大阪府営田ノ口住宅の敷地として利用されてきたと判断される。

従って、調査対象地については、土壤汚染の可能性が考えられる工場等の立地の履歴はなく、水質汚濁防止法第 2 条第 2 項に規定する有害物質使用特定施設又は有害物質使用届出施設等（大阪府条例第 49 条第 2 項に規定する有害物質使用届出施設、及びダイオキシン類対策特別措置法に規定する特定施設）の設置や大阪府条例に規定する管理有害物質の使用等の履歴はないと考えられる。

⑤ 土地利用履歴調査結果まとめ

上記調査結果より、調査対象地は、明治中期には既に田として利用され、昭和 45 年頃より現在に至るまで大阪府営田ノ口住宅の敷地として利用されてきており、かつ、調査対象地については、水質汚濁防止法第 2 条第 2 項に規定する有害物質使用特定施設又は有害物質使用届出施設等（大阪府条例第 49 条第 2 項に規定する有害物質使用届出施設、及びダイオキシン類対策特別措置法に規定する特定施設）の設置や大阪府条例に規定する管理有害物質の使用等の履歴はないと考えられることから、調査対象地において土壤汚染が存する可能性は低いと考えられる。

4. 地形・地質調査及び活断層調査

(1) 調査項目、調査内容及び調査方法

調査項目	調査内容
調査対象地周辺の地形・地質概要	調査対象地周辺の地形・地質に関する資料（地形分類図、表層地質図）を収集し、地形・地質に関する概況調査を行う。
調査対象地周辺の活断層	調査対象地周辺の活断層に関する資料（活断層図）を収集し、地形・地質に関する概況調査を行う。

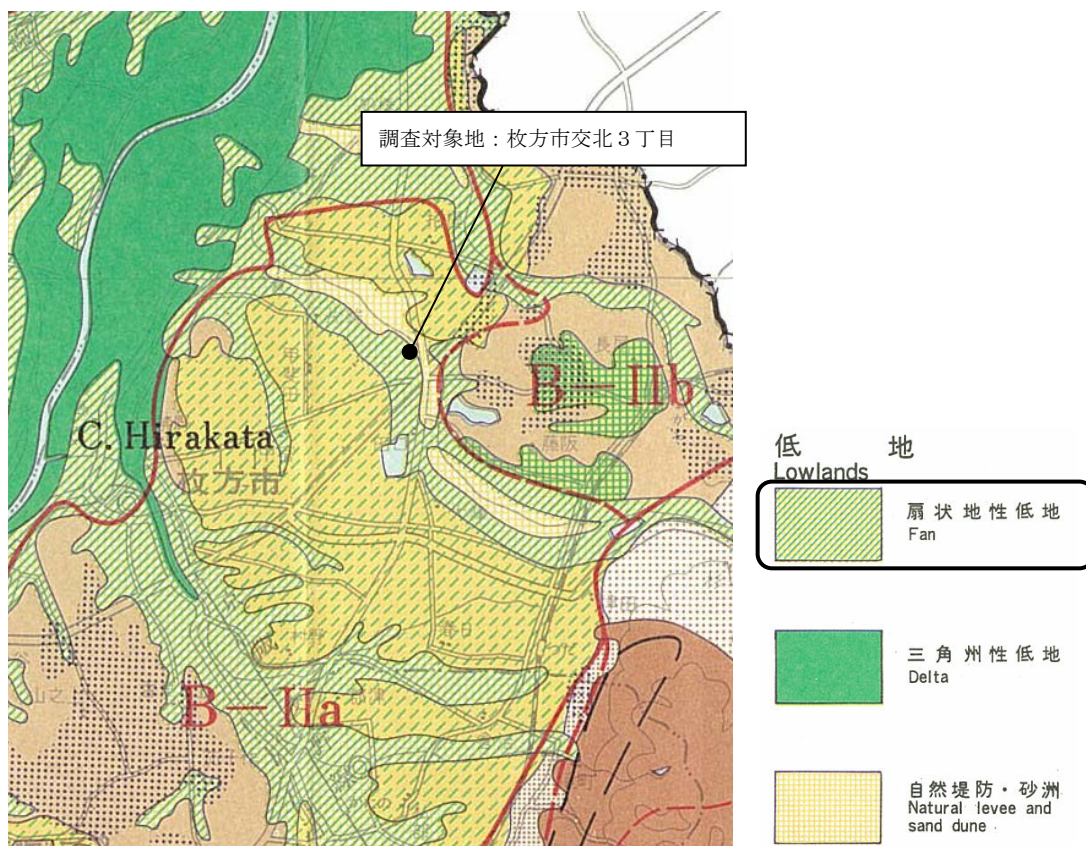
(2) 調査資料

調査資料	資料名
地形分類図、表層地質図	土地分類図（大阪府）1976年（財）日本地図センター発行
活断層図	産業技術総合研究所 活断層データベース

(3) 調査結果概要

①地形概要

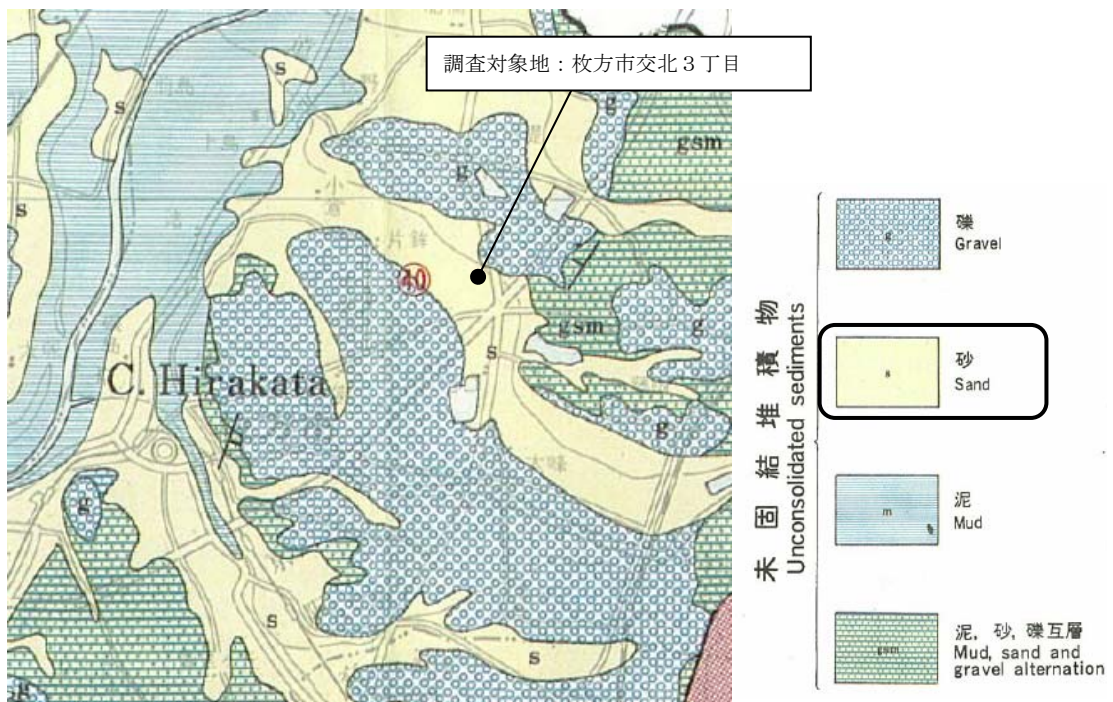
下図のとおり、調査対象地の地形地域区分は「枚方丘陵」に属しており、扇状地性低地に位置している。



資料：土地分類図（大阪府）1976年（財）日本地図センター発行 より転載

②地質概要

下図のとおり、調査対象地の表層地質は、沖積砂層からなる地層にて形成されている。



資料：土地分類図（大阪府）1976年（財）日本地図センター発行 より転載

③活断層位置概要

下図のとおり、調査対象地は活断層の直上付近ではないものの、大阪府北東部をほぼ南北に延びる生駒起震断層（男山活動セグメント）が近傍にある。



資料：産業技術総合研究所 活断層データベースより転載